

【目次】

1. 梅澤昇平氏を招き、講演会「安部磯雄と現代」を開催、5月26日！
2. 伊藤郁男氏を招き、第2回政治・社会運動史研究会を開く、5月13日！
3. 日本労働会館2015年度第1回理事会開く、5月22日
4. 赤松常子、阿部静枝、民間連合などの関連資料の寄贈を受ける！
5. 友愛労働歴史館の5月の来館者、見学団体！

1. 梅澤昇平氏を招き、講演会「安部磯雄と現代」を開催、5月26日！



友愛労働歴史館は2015年5月26日（火）、梅澤昇平氏（元尚美学園大学教授、友愛労働歴史館研究員）を招き、研修室で公開講演会「安部磯雄と現代」を開催しました。

今回の講演会は、開催中の友愛労働歴史館企画展「日本野球の父、日本社会主義運動の父・安部磯雄」と連動させたもので、労使関係研究協会との共催で開催しました。

安部磯雄は統一基督教弘道会会長として鈴木文治の友愛会創立を支え、「日本労働運動の恩人」とされた人物。また、明治34年の社会民主党や大正15年の社会民衆党の創立を主導したことにより、「日本社会主義運動の父」としても知られている人です。

講演会には友愛労働歴史館関係者、労使関係研究協会関係者の他、安部磯雄ゆかりの方々など約30名が出席。約1時間半に亘り、梅澤昇平氏の講演・報告を受け、その後に質疑・意見交換を行いました。なお、講演内容は録画・録音し、DVDに収めています。

講演「安部磯雄と現代」 梅澤 昇平 氏

- ①安部磯雄の生涯、 ②キリスト者・安部磯雄、 ③社会主義の父、 ④日本野球の父、 ⑤評価と批判、 ⑥むすび—安部と現代—“質素之生活、高遠之理想”

2. 伊藤郁男氏を招き、第2回政治・社会運動史研究会を開く、5月13日！



友愛労働歴史館は5月13日午後、元民社党本部・元参議院議員の伊藤郁男氏を報告者に招き、第2回政治・社会運動史研究会を開催しました。

同研究会は、友愛労働歴史館の調査・研究活動の一環として設置したもので、「日本の民主的社会主義政党、並びにそれと関連する社会運動史の調査・研究」を目的としています。

第2回研究会は伊藤郁男氏を報告者に5月13日（水）13:30～15:30、友愛労働歴史館研修室において、「民社党時代を語る」をテーマに開催しました。研究会は原則、非公開ですが、友愛労働歴史館や旧民社党の関係者ら12名が参加しました。

研究会では予め伊藤郁男氏に提出していた質問（①右派社会党から民社党への道、②日本社会新聞の実態、③右派系の青年運動の実態、④その他（参議院、労組と政党、核

禁会議など)に基づき、伊藤氏が報告を行いました。その後、質疑応答・意見交換を行い、15時過ぎに閉会しました。なお、報告の詳細は原則、非公開としています。

3. 日本労働会館 2015 年度第 1 回理事会を開催、5 月 22 日！

一般財団法人日本労働会館（友愛労働歴史館と労使関係研究協会の運営母体）は 5 月 22 日（金）、友愛労働歴史館研修室において 2015 年度第 1 回理事会を開催しました。

理事会は、2014 年度事業報告として①友愛労働歴史館関連報告、②労使関係研究協会関連報告、③ホテル三田会館関連報告、④2014 年度決算報告、⑤2014 年度公益目的支出計画実施報告、⑥2014 年度監査報告などを確認しました。また、2015 年度事業計画修正（案）に関しては、①活動計画概要と②三田会館事業計画について、提案通りに承認しました。理事会はこの後、6 月 5 日に日本労働会館第 1 回評議員会を開催することを確認し、閉会しました。

4. 赤松常子、阿部静枝、民間連合などの関連資料の寄贈を受けました！

友愛労働歴史館は 4 月末、東京民社協会所属の区議会議員候補者から、4 月の統一地方選挙で活用された選挙関連資料の寄贈を受けました。労働組合や業界団体からの推薦状、激文、後援会入会パンフレット、選挙ハガキなどです。5 月 21 日には赤松常子（総同盟の活動家、社会運動家、参議院議員）ゆかりの山口県・徳応寺から、赤松常子関連資料の寄贈を受けました。翌 22 日には電力総連関係者から民間連合関連資料、労働関連書籍などの寄贈を受けました。また、26 日には阿部静枝ゆかりの人から、阿部静枝（歌人、評論家、社会運動家）の短歌色紙、赤松常子関連資料の寄贈を受けました。

なお、友愛労働歴史館は 5 月、与謝野鉄幹・与謝野晶子・宮崎白蓮の短歌書籍 5 点を購入しました。これは 7 月 21 日（火）から予定している企画展「赤松常子、婦人運動・社会運動に生きた生涯」のための資料購入です。また、同月、内ヶ崎作三郎関連資料 3 点を購入いたしました。これは 2017 年に予定している企画展「内ヶ崎作三郎没後 70 年」（仮題）のための資料購入です。

5. 友愛労働歴史館の 5 月の来館者、見学団体！



友愛労働歴史館は現在、企画展「同盟結成から 50 年、その今日的意義を探る」と、常設展「日本労働運動の 100 年余」を開催中ですが、これらの展示を見るために 5 月中に来館された方は、28 日現在で 98 名でした。主な見学団体は JAM 四国香川地協、JAMA 京滋、東北電力労働組合新潟県支部、そして第 2 回政治・社会運動史研究会と講演会「安部磯雄と現代」の参加者らです。

「人間の尊厳、進歩と発達のために」



発行：友愛労働歴史館 責任者：徳田 孝蔵 担当者：間宮悠紀雄

〒105-0014 港区芝 2-20-12 友愛会館 8F Tel050-3473-5325

Eメール yuairedorekishikan@rodokaikan.org HP <http://www.yuairedorekishikan.com>

惟一館から 121 年、友愛会から 103 年